

菊陽町熊本地震復旧・復興計画【概要版】

基本原則

- I 住民との協働による復旧・復興
- II 将来の発展につながる復旧・復興
- III 災害に強い復旧・復興

町の将来像

災害に強い 人・緑 未来輝く生活都市 きくよう

第5期菊陽町総合計画の将来像に「人・緑 未来輝く生活都市 きくよう」を掲げ、平成23年度から平成32年度までの10年間「一人ひとりが知恵を出し、心が触れ合い、活力ある、協働のまちづくり」を目指しています。この将来像は今も変わることなく、まちづくりを推進しています。

このような中、平成28年熊本地震により、本町に甚大な被害が発生し、現在その復旧に、町民一丸となって、全力で取り組んでいます。

今後は、地震の教訓を活かし、「災害に強い 人・緑 未来輝く生活都市 きくよう」を目指して創造的な復興に取り組みます。

アクションプラン

1 住民の暮らし・生活の復旧・復興

2 地域産業の復旧・復興

3 社会基盤の整備・復興

4 災害に強い「人・緑 未来輝く生活都市 きくよう」の実現

5 復興そして発展へ
～「魅力あふれるまち」に向けたアクション～

プラン別の取組

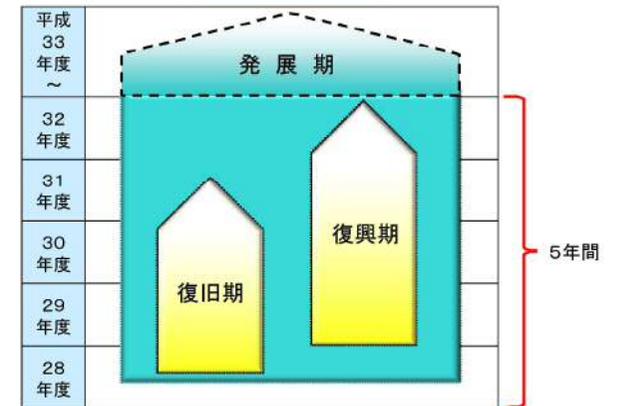
- (1) 被災者の生活基盤の再建に向けた支援
- (2) 被災者の住宅の再建に向けた支援
- (3) 被災者の日常生活の回復に向けた支援

- (1) 農業の復旧・復興
- (2) 地域企業の復旧・復興
- (3) 地域産業の活性化に向けた取組

- (1) インフラ施設の早期復旧
- (2) 公共施設の早期復旧
- (3) 災害に強いインフラ・公共施設の整備
- (4) 災害対応力強化に向けた各種計画等の整備

- (1) 災害時におけるライフライン等の早期復旧に向けた取組
- (2) 災害時における情報発信・収集機能の強化
- (3) 避難所機能の強化
- (4) 地域防災力の向上に向けた取組

- (1) 更なる発展に向けた総合計画事業の推進
- (2) 「活力あふれるまち」のための地方創生事業の推進
- (3) 「災害に強いまち」に向けた防災機能の整備



計画の推進方針

- 1 状況の変化へのスピーディーな対応
- 2 全町的な対応
- 3 広域的な連携による復旧・復興
- 4 情報の共有と住民とのパートナーシップ
- 5 財源の確保と効率的・効果的な行財政運営

菊陽町
(菊陽町熊本地震復旧・復興本部)

